

中国政府は、2015年に中長期的な産業戦略とし「中国製造 2025」を発表しました。この中で示されている10の重点分野の1つに「バイオ医療・高度医療機器」が挙げられています。

一方我が国では、2017年に新しい経済社会の概念として「Society 5.0」が閣議決定され、その中でも5つの戦略分野の1つとして「健康寿命の延伸」が挙げられ、医療機器についても触れられています。

「中国製造 2025」が発表されてから4年近くが経過しやや旧聞に属する内容ですが、これまで医療機器に関する政策の詳細についての日本語での報道は少なく、情報が不足していました。

両国が置かれる状況はまったく異なり、上記政策の目的も同じではありませんが、日中の大きな国家戦略の中で医療機器がどのような内容で描かれているか、改めて整理してみたいと思います。

＜中国製造 2025＞*1

前提として2014年時点での中国の医療機器市場は約3000億元、高性能医療機器の90%以上の製品が海外ブランドであり、このことが中国の医療費を押し上げている原因のひとつとして示されています。

これに対して、下表のように2020年と2025年の2段階で具体的な開発目標が示されています。

表. 「中国製造 2025」における高性能医療機器分野における開発目標

項目	2020年	2025年
1. 年間生産規模	6000億元	1.2兆元
2. 郡レベルの病院での高性能医療機器の国産品シェア	50%	70%
3. 高性能医療機器を構成する主要部品の国産品シェア	60%	80%
4. イノベーションセンターの創設	5ヶ所	10ヶ所
5. 実証プロジェクト拠点の創設	20ヶ所	30ヶ所
6. 国際的に有名なブランドの形成	3ブランド	5ブランド
7. 生産額100億元以上の産業クラスターの形成	—	6省

出所) 『《中国製造 2025》重要技術路線図』*1を基に作成

また、上記の目標を実現させるためのキー製品として、4つの分野毎に具体的製品が挙げられています。その一例を以下に示します。

(1)医療画像機器

MRI(3T以上)、CT(128列)、統合型PET/MRI、カラードップラー超音波診断装置

(2)臨床検査機器

ハイスループット検体測定器、迅速ベッドサイド診断装置、分子診断装置

(3)高度治療用機器

高精細電子内視鏡、手術ロボット、生体吸収性血管ステント、デジタル統合手術室、

(4)健康管理、遠隔医療及びリハビリ機器

健康モニタリング装置(ウェアラブル含む)、ヘルスケア・ビッグデータ/IoT機器、遠隔医療及び関連規格、コンピューター支援リハビリ機器

その他にも、共通テクノロジー、実証試験プロジェクト、産業クラスター、戦略的サポート体制などについての方針を定めています。

<Society 5.0>*²

戦略分野とされている「健康寿命の延伸」は、医療だけではなく、健康、介護の領域も含めた総合的に健康寿命を延伸させるための施策になっています。ここで掲げられている KPI は、「国民の健康寿命を 2020 年までに 1 歳以上、2025 年までに 2 歳以上延伸する」というアウトカムが設定されています。

医療機器が関連する具体的施策は、以下のとおりです。

- ・ データ利活用基盤の構築
- ・ 対面診断と組み合わせた効果的な遠隔診療の促進
- ・ 画像診断支援、手術支援、診断・治療支援を AI 活用の重点分野に指定
- ・ 日本発の優れた医療機器等の開発・事業化(AMED による支援、ICT 技術を取り入れた革新的医療機器の開発、8K 等高精細映像技術の実用化など)


「中国製造 2025」は、世界の製造大国を目指した指針であり、医療機器に対しても日欧米に対して遅れを取っている分野での方針が、非常に具体的に打ち出されています。一方、「Society 5.0」は、理想的な社会を実現するための指針であり、より広い視点で健康を見据えた方針のため、医療機器に関する記述は、より革新的な方向のものに絞られている印象があります。

中国については、その後急速に技術力を付けており、特に「Society 5.0」を実現するためのキー技術である ICT の分野でも存在感が大きくなっています。2020 年に設定されている目標に対する進捗状況なども含め、今後も動向に注目していきたいと思います。

*1 <http://www.cae.cn/cae/html/files/2015-10/29/20151029105822561730637.pdf>

*2 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/miraitousi2017_t.pdf

(医療機器政策調査研究所 中村 努 記)

医療機器政策調査研究所からのお知らせ  @JFMDA_MDPRO
Twitter で医療機器産業に関連するニュースを配信中。医機連トップページからフォローできます。